

会 議 録

会議名 (協議会等名)		星が丘公民館運営協議会		
事務局 (担当課)		星が丘公民館 電話 0 4 2 - 7 5 5 - 0 6 0 0 (直通)		
開催日時		令和 7 年 3 月 1 3 日 (木) 午後 7 時～8 時 2 5 分		
出席者	委 員	2 0 人 (別紙のとおり)		
	その他			
	事務局	7 人 (館長代理、公民館職員 2 人、専門委員会委員長 4 人)		
公開の可否		☒ 可 ☐ 不可 ☐ 一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		○会長あいさつ ○議 題 1 令和 6 年度公民館事業の評価について 2 令和 6 年度公民館年間事業結果について 3 令和 6 年度公民館利用状況について 4 令和 6 年度運営協議会等活動費補助金収支決算書 (案) について 5 令和 7 年度公民館事業予定 (案) について 6 令和 7 年度運営協議会等活動費補助金収支予算書 (案) について 7 星が丘公民館運営協議会委員の委嘱替えについて((1) 星が丘公民館運営協議会構成団体等 (案) について (2) 星が丘公民館運営協議会公募委員について 8 スポーツ推進委員の推薦について (報告) 9 情報交換 ○閉会あいさつ		

協 議 の 要 旨

(○は委員からの意見・質問等、●は事務局からの回答等)

●開会に先立ち、事務局から出席者が定足数に達していることを報告した。

◎会長あいさつ

後藤会長から開会あいさつがあった。

(以下、竹田議長が議事進行)

◎議 題

1 令和6年度公民館事業の評価について

各専門委員会委員長及び実行委員長並びに事務局から説明

○地域の幼稚園児や保育園児、小学生の作品を展示していたが、親子づれで見学しており、よい取り組みだと感じた。

また作品展示が2階に集約されており目立たないので、他の部門との兼ね合いもあると思うが1階で展示してもよいと感じた。

●地域内の幼稚園（星が丘幼稚園）、保育園（双葉園、千代田保育園）、星が丘小学校には毎年、お願いをして作品の展示をしている。次回以降も引き続き展示していただけるよう、依頼したい。併せて、他にも作品展示を依頼できそうな施設等があれば事務局にご提案いただきたい。

また、展示場所については作品展示部門の方が交代で棄損や盗難がないよう当番をしており、管理しやすくするために部門別打合せの中で2階のコミュニティ室及びその周辺に集約させていただいた。

逆にいうと2階に集約できる程度の作品数であったので、今後は1階にも展示できるように作品展示への参加について、引き続き積極的に呼びかけたい。

○すずかけ学級について10月から12月にかけて実施しているが、寒くなる時期のため高齢者対象の事業として実施時期が適切か疑問である。

また、定員60名に対して38名の学級生であったとのことだが、星が丘地区には多くの高齢者が在住しており、実施する曜日や時間、内容について、より参加しやすいように工夫する必要があると考える。

○学級は準備委員の募集をして、その方に時間や内容を企画していただいている。

学級の準備は春から行っているが、内容の検討や講師等との交渉を進めると、どうしてもこの時期になってしまう。

また学級生はリピーターが多く、その方たちの高齢化によって参加者が徐々に少なくなっている。

新規の学級生に参加していただけるよう、周知などについて努力していきたい。

なお、実施時間は原則として午前9時30分から11時30分の2時間である。

また、すずかけ学級とは別に成人学級という学級があるが、今年度は準備委員が集まらなかったため、実施できなかった。

こちらについては、基本的に土日の午前10時から12時で実施している。

- 補足として、委託学級は20時間以上の継続的な学習をすることと市の要綱で定められており、1回2時間の講座の場合、10回必要となることから実施期間が約2ヶ月必要となる。

○20時間以上という要綱があるため、実施期間が長くなり、参加しづらくなっているのではないか。

- 他の公民館でもそのような声があると聞いている。例えば2時間×5回となると学級ではなく連続講座のような形態となるため、そのような実施方法でよいのか、地域の方のご意見を聞きながら検討したい。

一方で長い期間、一緒に学習を進める中で、知らなかった方同士が仲良くなれたといった声も聞かれる。それぞれメリット・デメリットがあるので、準備をする方たちを含め、地域の方と相談しながら検討したい。

- 2 令和6年度公民館年間事業結果について
各専門委員会委員長及び事務局から説明
質疑等、特になし。

- 3 令和6年度公民館利用状況について
事務局から説明
質疑等、特になし。

- 4 令和6年度運営協議会等活動費補助金収支決算書（案）について
事務局から説明
質疑等、特になし。

- 5 令和7年度公民館事業予定（案）について
各専門委員会委員長及び事務局から説明

○9月28日（日）は地域一斉清掃の日に該当するため、ボッチャ&モルック大会を前後いずれかの週にずらしてほしい。

- 検討する。

○モルックとピククルボールとはどのような競技か。

- モルックは、木の棒みないなものを13本立てて、同じく木の棒を投げて倒す競技。的になる棒に番号が書いてあり、1本倒すとその番号が得点になる。また、複数本倒すと倒した本数が得点になる。50点になるまで続ける。50点を超えると25点に減点され、そこから50点を目指す。

ピックルボールは、大きい羽子板のようなラケットでゴルフの穴の開いた練習球の大きいようなボールを打ち合うスポーツで、アメリカで大人気のスポーツである。

○次年度事業にはファミリーバドミントンは予定されていないが、地域の中で定着しており楽しみにしている人もいるので、何らかの方法で実施するよう検討をすることは可能か。

●ファミリーバドミントンについて、公民館事業としては終了するが、次年度以降は市内に協会が立ち上がる予定なので、協会を主体とした取り組みになる予定である。

6 令和7年度運営協議会等活動費補助金収支予算書（案）について

事務局から説明

質疑等、特になし。

7 星が丘公民館運営協議会委員の委嘱替えについて

（1）星が丘公民館運営協議会構成団体等（案）について

事務局から説明

○交通安全協会は千代田支部と星が丘支部は統合され、支部はなくなった。

○利用者協議会からの委員を増やしてもよいと考えるが、いかがか。

○2名のままでよい。

○自治会連合会は2名から1名に減らしてもよいと思う。減った分は地域の声を拾うという意味で公募委員を増やすか、または利用者協議会からの人数を増やすことのいずれかでよいと考えるが、事務局としてはいかがか。

●地域の方の声をできるだけ多く拾うという意味では、定数の25名の方に委嘱したい。

また、内訳について自治会連合会から減らす1名を公募にするのか、利用者協議会にするのかは、事務局に一任ということであれば、館長を含めて検討する。

○事務局一任でよいか。

※一同賛成

（2）公募委員の選考について（案）

事務局から説明

○現在の公募委員の方が引き続き委員になるためには、再度応募することになるのか。

●各委員の任期は2年なので、公募委員を含めて任期満了となる。

8 スポーツ推進委員の推薦について（報告）

事務局から説明

質疑等、特になし。

9 情報交換

○来年度、星が丘小学校校舎（校庭側校舎の西側）の大規模改修を夏休み初日から実施する関係で、6月から9月までの間、校庭の3分の1程度しか使用できなくなる。

●校庭が使用できないのは、今年度のみか。

○未定である。

○星が丘小学校1年生の授業で毎年実施している「昔遊び」について、現在は地区内の老人会が中心となって担い手をしているが、高齢化が進み人数が不足気味のため、体育委員にも補助をしてほしいので検討をお願いしたい。

●詳細がわかるものを情報提供していただいたあと、委員会内で検討する。

◎閉会あいさつ

後藤副議長から閉会あいさつがあった。

第4回星が丘公民館運営協議会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備考	出欠席
1	後藤 陽子	星が丘公民館長	会長	出席
2	的場 雄一郎	星が丘小学校長		出席
3	秋山 京子	星が丘こどもセンター館長		出席
4	竹田 幹夫	星が丘地区自治会連合会長	議長	出席
5	金ヶ江 實	星が丘地区自治会連合会 会計・事務局長		出席
6	坂本 洋三	星が丘地区社会福祉協議会長		出席
7	関田 勝利	星が丘地区老人クラブ連合会副会長		出席
8	松島 弘行	星が丘公民館区青少年健全育成協議会 副会長		欠席
9	岡本 浩三	星が丘小学校 PTA 会長		出席
10	八木 鉄雄	星が丘地区民生委員児童委員協議会長		出席
11	岩本 義昭	交通安全協会星が丘支部 支部長		欠席
12	上野 英子	星が丘地区交通安全母の会 副会長		出席
13	山田 隆	星が丘地区消防団後援会 副会長		欠席
14	鈴木 早弓	スポーツ推進委員		出席
15	高畑 由美子	青少年指導委員		出席
16	長塚 勇一郎	星が丘地区健康づくり普及員協議会		出席
17	門倉 節朗	星が丘公民館利用者協議会 会長		出席
18	大久保 美恵子	星が丘公民館利用者協議会 副会長		出席
19	竹内 眞理	公募委員	会計	欠席
20	小野 洋子	公募委員	会計監査	欠席
21	小林 善子	公募委員		出席
22	小島 由衣	公募委員		出席
23	内田 涼子	公募委員		出席
24	後藤 克正	学識経験者	副議長	出席
25	内田 紀子	学識経験者		出席